

利府町議会 令和4年6月議会だよりアンケート

「あなたの声をおきかせください」調査結果報告書

令和5年1月

利 府 町 議 会

議会活性化特別委員会

利府町議会では、議会の活性化と町民に開かれた議会、町民に信頼される議会づくりを進めるため「議会活性化特別委員会」を設置しています。

この度、特別委員会としての取り組みの一環として利府町議会を取り巻く現状を把握するための調査を実施しました。その結果を町民の皆様にお知らせします。

I 調査の概要

(1) 調査項目

問1 あなたの年代（10歳刻み）を教えてください。

問2 若い人や女性の立候補者が少ない理由をどう考えますか。（複数回答可。3つまで）

問3 議員になることを可能にするための条件をどのように考えますか。（複数回答可。3つまで）

(2) 調査対象等

ア 調査対象	町内にお住まいの方
イ 調査期間	令和4年7月29日～同年9月30日
ウ 調査方法	紙媒体を活用した記入式アンケートを令和4年6月議会だよりに掲載し、アンケート実施を案内

(3) 回収結果

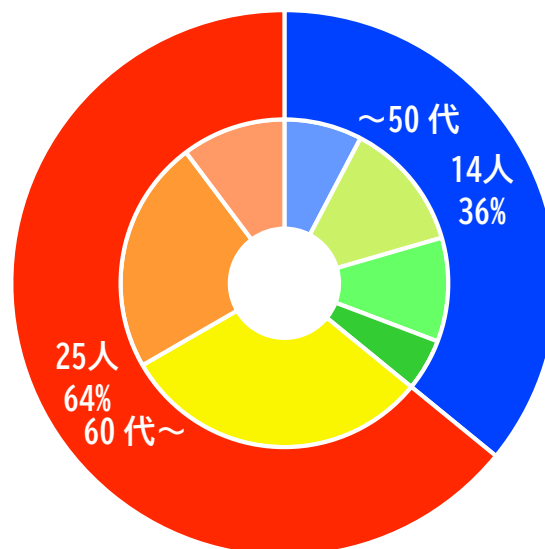
ア 郵送による回答	39人	
イ ファクシミリによる回答	0人	
ウ メールによる回答	0人	計39人

※ 自由記述については、原則として回答された文字のまま掲載しておりますことから、誤字脱字と思われるものもそのまま表記しております。

2 調査結果

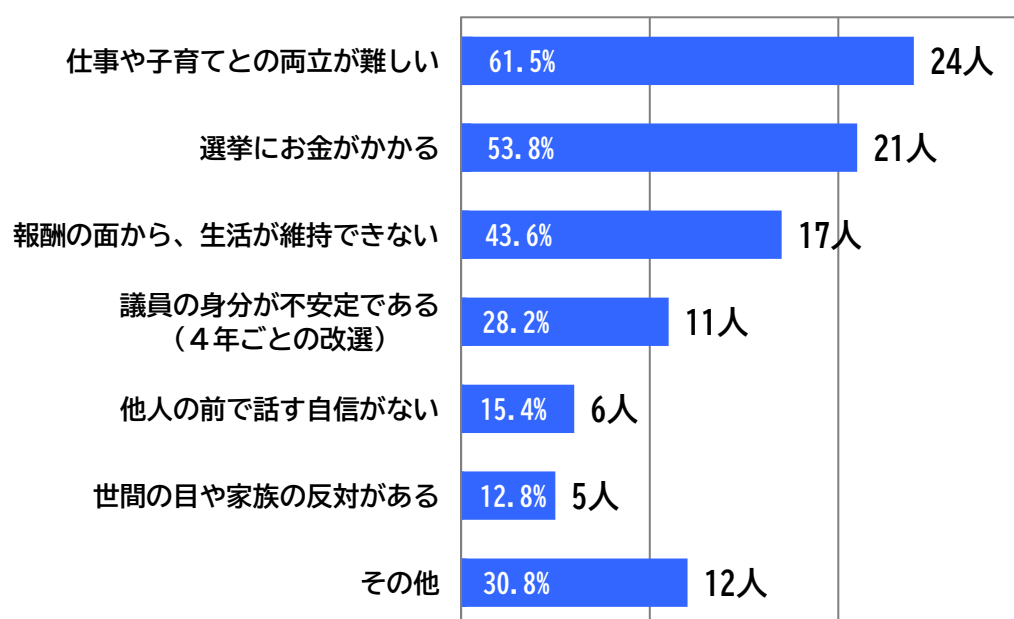
問1 あなたの年代（10歳刻み）を教えてください。

年代	人数
10代	0人
20代	3人
30代	5人
40代	4人
50代	2人
60代	12人
70代	9人
80代	4人
合計	39人



60代以上が39人中25人でした。20代からも3人ですが、アンケートに答えて下さいました。

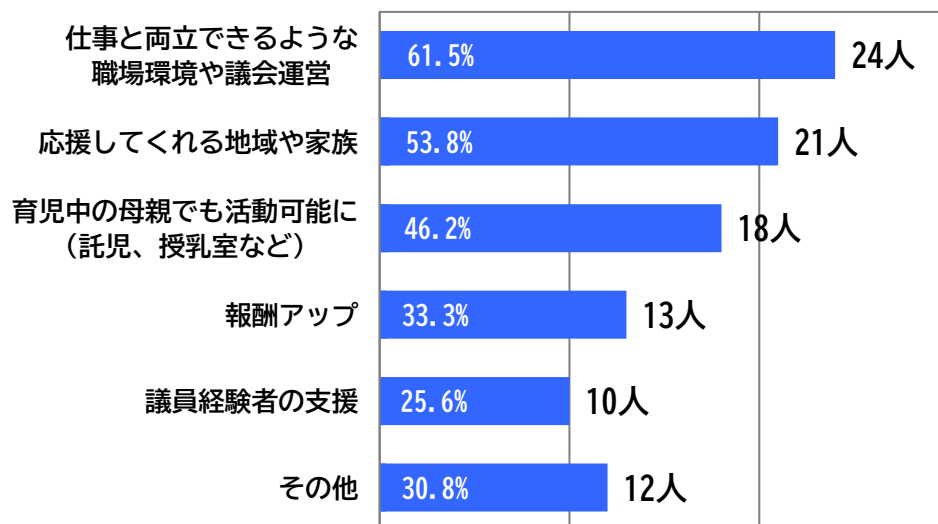
問2 若い人や女性の立候補者が少ない理由をどう考えますか。（複数回答可。3つまで）



【欄外及びその他記載内容】

- ・ “立候補” という認識がない。
- ・ パワハラが怖い。
- ・ 発想力が貧弱の糞。税金について考える事。
- ・ 年齢、性別関係ない。（若い）女性で25万以上の人の方が少ないので「もっと多く」はありえない。若くない男性の立候補も少ないのでは？将来的に住みつづけるか分からない。
- ・ 町政に関心がない。
- ・ 問題はこの程度しか考えられないのかが残念。
- ・ 政治（行政）への自信がない、関心がない。
- ・ 後継、育成がなされていない。年配者の禅譲？
- ・ 議員の仕事内容などを知らない。関心がない。
- ・ 議員活動への魅力を感じない。
- ・ 現議員が目に見える仕事・発信・発言しないので必要性を感じない。

問3 議員になることを可能にするための条件をどのように考えますか。（複数回答可。3つまで）



【欄外及びその他記載内容】

- ・ 町議会議員の役割、メリットなどの意識づけする支援。
- ・ 議員活動を指導、育成してくれる指導者の配置。
- ・ 町長は名前は豊かでも例えば環境云々と言う組織はありますか。

- ・利府町の現状認識と将来図を見通せるか？
- ・現議員、議会の昭和化、今の若者にわかりやすく伝える方法が必要。
- ・条件等論外！減議員でIT等理解不能。議会ICT化不要。
- ・議員になるまでの心がまえやある程度研修が必要では。
- ・現在の議員の知識を社会に還元して新しい担い手議員づくりや、勉強会の開催。
- ・北欧のようなクォータ制を採用する。
- ・町民の理解。
- ・実際の仕事内容を知りたい。（本会議以外はどうしているのか）
- ・利府は及川議員、遠藤議員しかインターンシップをしていない。これでは議員の仕事が見えづらいので議会事務局としてインターン生（学生・主夫・主婦）を集い、給料を出し、まず仕事を理解してもらおう。

○ 自由記述記載内容

- ・町議会議員の方々とのフェイス to フェイス、もっと身近に感じられるような取組が必要では。
- ・1 議員定数が多い。
- 2 議員定数を15人以下にして、減した人数分を議員歳費にまわしたらどうですか？議員報酬が生活費になっている。
- 3 若い女性議員が少ないので、議員活動と子育て、家庭、仕事との両立が図れる公的、地域的支援必要。
- ・暑中見舞い申し上げます。移動手段が公共交通機関しかない花園在住の者です。今回の議会だよりを読み驚きました。同封したミヤコー側の答えが「うそ」だからです。先日もJR4分遅れ到着、バスは待っててよかった。10分程度内待機なんてありえません！もう少し現実確認して下さい。
- ・議員の仕事内容がよく分からないので、もっと身近に知る機会があれば興味を持つ人も増えるのではないのでしょうか？子育ての町と言っている割には子育て支援が微妙な気がするので、子育て中の母親議員がいてもいいのではないかと思います。そのためには、子育て中でも活動ができたりサポート体制がある議会であってほしいです。
- ・同じ顔ぶれで、新しいことを起きないのは当然です。年齢、職業、経験の豊かな人、価値ある人（他人をどれだけ多く覆せるか）で選ぶと。

※年齢＝年齢の層 20代、30代、40代、50代、60代

- ・ 仕事はさせてますか。JAのように只頭をのっけているだけ。だから利府梨はまずいんです。1cm³当たりの微生物の調査をした事有り？有る由無し。もちろん町長さんよ頭を使え。無かったら有る人の知恵を借りろ！加瀬桜の下に菜の黄色何故もって来なんだ。12時 and 17時音変えろ。もう税金払わぬぞ。満島ひかりのファイト、中島みゆき地上の星、17：00ヘッドライトテールライト、川の流れのようにテレサテン。議員さん一同読んで聞かせろ。
- ・ 10年前塩釜から引越して来ました。子供や母親に対していろいろ良い事だらけですが私達の様に年をとると何をのぞんでも却下…家の孫達も他市に移転。町長の希望通りにならない。できる事なら私も引越したと思います。年寄に優しくして下さい。皆さん行く道ですよ。議会でいねむり議員はやめてほしい。
- ・ ぜひ仕事と両立できるような運営を考えていただきたい。有能な方ほど手に職がある。夢の職業、というほど報酬が良く、その分たいへんで、社会こうけんが実感できるお仕事であって欲しい。一般質問が本当の「質問」であり。事前に調べればわかる内容なのではないか？と思うものが半数くらいあると感じる。質問といいながら、意見、提案を議員さんから投げかけるようなものであれば、より良いと思います。
- ・ 4年前に施行された「政治分野の男女共同参画推進法」が推進されないと何の意味のない法律である。住民が考えるのではなく、地方公共団体が取り組みが重要と思います。
- ・ 地域住民との日常の気楽な交際。話しかけをして情報を入手し1件でもいい。議会において議論、意見交換をして欲しいものです。
- ・ 前回の議員定数の件 現状でいいと思う。
 - 1) 地方議会の（利府町含む）悪い点は横並び。他市町村と合わせなくても良い。
 - 2) 減にすれば今よりも若い人、女性がかえって少なくなる。地域、出身団体の代表だけでいいのか！
 - 3) 多いのではなく（多少の問題ではなく）活発な議論の問題。矮小化してはいけない。そういう面では全ての議題に最初から賛成のみの議員は不要。一町民が判断すべき。
 - 4) 議員減＝町民の声が町に届かない。という意識で町政を見たい。町民が自分の首を締める愚を犯さない事！次回の議会報に載せて下さい？

- ・議員年齢の高い人が多すぎる。議員定数が多すぎる。
- ・感動する議員、議案がないから若者に伝わらない。広報（8月）内容も半分議案は役場の業務。女性議員の議案は既10年前発議した議案。高齢議員でも若者に対する意識が低くサラリーマン化。私の町内会にも議員はいるらしいが見た事ない。目指す、ひかれる既議員がいない。気楽に接する、話せる議員がいない。何かあると役場に相談する。
- ・現議会では新しい議会等無理であろう。町を住み良くする事を第一に考える事が出来ているか？保身を考えず、意見を聞き入れ、議員が発言することが出来ているのか？各議員は町民がなにを求めているか。話をみなから聞いていけば発言しない事等ありえないであろう。現町議会は形式のみで政治活動では無い。そんな会議に希望は持たないのでは。利府の不要な開発に反対する町民の1人として。
- ・街路樹の手入れ、何回か電話した。かれているものもそのまま車にあたってキズが付いた。スグにでも切ってほしい。
- ・一般質問「行政文書の配布を業者へ」高久時男 配付に関する費用は町から町内会に費用補填しているのでは？会員が減少している理由は？町内会運営に不備があるのでは？しらかし台町内会の世帯数も多く様々な人が居住している。業者への委託は不必要である。議員も良く判断してもらいたい！
 - ※ 町内会の費用（町からの）は？
 - ※ 議員の資質向上が必要と思われる。
- ・町民の意見（不安、悩み）を汲み取り、町政に反映させていく意思を持って議員活動をしている者が少ない様に感じられる。政治には若い力、変化を受け入れ、新しい考えで町政を牽引していく人が必要です。単に議席を埋めるだけの議員は不用。松下塾の様な若い人（高校生以上）を対象とした、町政（当然、国政と県政との関わりを含めて）について学ぶ場を作ってはどうだろうか。
- ・政治色にとらわれず、広く町民と向き合う議論し合う（地域の問題・課題を拾うことも…）前向きな姿勢が必要。日常のあいさつ、ふれ合いのなかから把握し、形成（成形？）する努力（企画力など）を求める。
- ・現議員の高齢化で新しい挑戦やSNSでの発信が出来ないのでは？！70歳以上の出馬はやめてほしい。活動している議員としていない議員。一般質問を毎回行っている議員、してない議員。仕事をしていない議員（委員会活動は別）は、いらないので少数精鋭で魅力ある町づくりをしてほしい。
- ・議員定数を減らしてもよいと思う。
- ・経済産業省のIT導入支援金など「宮城県 助成金」でも検索できますので、

ぜひ議員活動や町営運営でご活用下さい。

- ・ <ゴミ問題について>利府全域に行く仕事についてです。ゴミを引越のような大きな段ボールで何箱も出したり、タオルで巻いてガラスビンを可燃袋に入れていたり、ゴミ収集の方がケガをされるのを何度も見えています。利府市へ向けて頑張っているようだが、今の現状ではこの先が不安です。町全体でゴミ運動のようなことをしてステキな利府を作りあげたいものです。
- ・ いつもお世話になっております。この町が発展するように、時代に合わせたの仕組作りを考えていただきたい。町内会、老人クラブ、少子化、空き家などについて。議員さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
- ・ 若い人が議員になれるような利府であって欲しい。特に子育て中の女性の目線が必要と思う。議員がもっと身近であったなら、やりたい人もでてくると思う。今は何をしているのかわからないし遠い存在です。
- ・ 議員の役割や任務をわかりやすく公開し、議員になりやすい、親しみやすい環境作りに当たって欲しい。
- ・ ○小、中学生を対象とした子ども議会を開設し主権者としての自覚をもてるようにする。
○議員と地域住民との意見交換ができる場をもつ（議員側が住民の声を広く聞く機会をもつようにする）。
- ・ もっと若い人材を。10年先を見れる人材。女性の器用を。働ける環境を。
- ・ 議員立候補者が少ないこと、特に若い人や女性の立候補者が少ないことは、議会並びに行政運営の将来を考えた時、極めて深刻なことである。一人でも多くの町民に立候補していただくため、立候補を決断していただくために議員経験者の支援が重要と考えます。その一案として議会が主導して立候補を促すための町民講座を開催すべきと考えます。その場で議員経験者の経験を伝授し、立候補の後押しをすべきと考えます。
- ・ クオータ制度を導入し、女性の働きやすい議会を望みます！！幅広い世代で支え合う議会を！
- ・ 利府町のホームページから議員名簿を見ると、住所が番地まで記載されている。それが自宅である場合、私だったら抵抗がある。ホームページで公開するかしないかは選べると良いかな？と思う。
- ・ 若い男性は報酬が低くて、出来にくいと思う。でも若い人が議員になってほしい。今の利府は議員の質にぎもん。座っているだけの人はいない。身近な議員で会ってほしい。子育てを経験した女性の若い人が議員になってほしい。
- ・ ①高齢社会に対応する交通機関の早期実現（特に中央から離れて暮らしてい

る高齢者への配慮)

②投票率アップを図る方策を考えてほしい。

- ○議員の選挙時の公約がどれ位達成されているか、年に一度でよいから示して欲しい。
- 一般質問をしない議員、少ない議員。なぜしないのか、少ないのか示して欲しい。
- 我々町民に伺い、アンケートをするばかりでなく、議員目線でなぜ議員になる人が少ないのかを考え示して下さい。